

平成30年度しごとの魅力発信と総合的な就業・移住支援事業報告

実施日時：平成30年11月15日（木）14：30～17：30

実施会場：國學院大學北海道短期大学部（体育館）

実施対象：中空知圏域内の高校2年生・短大生

参加企業数：42社

参加学校数：8校 計227名

（奈井江商業高校25名、滝川西高校46名、砂川高校57名、芦別高校44名、滝川工業高校9名、新十津川農業高校28名、滝川高校1名、國學院短大17名）

アンケート結果：

【生徒】回答196名

参加した感想の間では「とても満足」と「まあ満足」が167名（約85%）、「どちらでもない」が24名（約12%）、「あまり満足していない」と「まったく満足していない」が5名（約3%）であった。興味を持った業種の間では多い順に「製造業」が52名（約21%）、「建設業」が25名（約10%）、「菓子製造卸売業」が20名（約8%）であり、その他の業種は横ばい状態であった。希望する就職場所の間では「中空知」が89名（約48%）、「中空知以外の道内」が36名（約19%）、「道外」が6名（約3%）、「わからない」が57名（約30%）という結果であった。また、意見としては「いろいろな企業の話が聞けて有意義だった。」、「もっと違う企業の話も聞いてみたい」などがあった。

【引率者】回答4名

参加した感想の間では「とても満足」と「まあ満足」が4名（100%）、次年度以降の参加希望の間では「是非参加したい」が4名（100%）であり、意見としては「体育館が寒かった」、「参加企業がもう少し増えると良い」、「地元で一生涯懸命働いている方々の生の声を聞いて勉強できる良い機会だと感じた」などがあった。

【企業】回答37社

出展した感想の間では「とても満足」と「まあ満足」が30社（約81%）、「どちらでもない」が5社（約14%）、「あまり満足していない」が2社（約5%）であり、次年度以降の参加希望の間では「是非参加したい」と「都合がつけば参加したい」が36社（約97%）という結果であり、意見としては「会場が寒か

った」、「1クール（15分）の時間が短かった」、「1クール時間が長かった」、「学生の参加時間が短くて話を聞ける企業数が限られてしまっていた」、「3年生向けの企業説明会も開催してほしい」、「11月のほかにも3月頃にも実施できないか」などがあった。

【全体を通して】

アンケートは、【生徒】、【引率者】、【企業】に分けて実施したのだが、3者とも今回の合同企業説明会に対する評価は高く、次年度以降も継続して開催することが望まれる結果であった。

○次年度に向けて

12月6日（木）に産業・観光・交流・定住部会の担当者会議を開催し、今年度の結果を踏まえて次年度の開催について協議を行った。

滝川公共職業安定所管内の有効求人倍率は平成30年11月時点で1.36となっており、管内企業の人手不足は深刻な状態が続いている。生徒は、給与や休暇といった求人票に記載されている条件によって就職先を決める傾向にあるが、求人票に載らない「仕事のやりがい」「企業の雰囲気」「仕事の内容」などを知ってもらい、就職先の選択肢を広げてもらうため、本説明会は貴重な機会となっていることから、管内企業及び進学を希望する生徒にも広く参加を呼びかけて次年度も実施する方向で決定。

開催時期は今年度と同様の11月中旬とし、会場も國學院大學北海道短期大学部体育館を予定。